

プレスリリース

AudienceScience、日本での事業を本格展開 アジア初の事務所を東京に開設し 成長著しい日本市場における新規開拓および顧客サポート体制を強化

Web サイト上のユーザ行動情報に基づき、ユーザの趣味・嗜好に沿った情報・広告を表示させるターゲティング手法を提供する AudienceScience(本社:米国ニューヨーク州)は本日、成長著しい日本市場での営業・顧客サポートの拠点となる日本支社を東京(渋谷)に開設すると共に、新規顧客開拓担当責任者とおよび顧客サポート担当責任者、計 2 名を同支社に配置すると発表しました。同 2 名は、2010 年 4 月に日本担当カンントリーマネージャーに就任したシャオミン・シャオ(Xiaoming Shao)のリーダーシップの下、益々多様化する市場ニーズへの営業・顧客サポート体制の拡充に注力し、同市場における更なる成長を目指します。

田中 洋一(Yoichi Tanaka)セールスディレクター

田中 洋一は、10 年間のオンラインソリューションセールスの経験と実績を有し、AudienceScience において、オーディエンス・ターゲティング・プラットフォームである「The Audience Gateway」の顧客への導入推進を担当します。田中は前職の Omniture では日本法人設立時から、大手クライアントへのオンラインマーケティングソリューションの販売、また DoubleClick Japan では、アドサービング・ソリューションの販売、セールスチームのマネジメント業務を担当しました。

安里 勇吾(Yugo Asato)シニアアカウントマネージャー

安里 勇吾は、AudienceScience において日本の主要クライアントに対するトレーニングおよびマネジメント業務を統括します。前職の Right Media では、セールス・デプロイメント(導入・展開のサポート)・アカウントマネージャとして日本市場の開拓を推進しました。Right Media の前には、Overture Japan に勤務し、テクニカルスペシャリストとして、パフォーマンス分析やオペレーションツールなどの開発を通じて、クライアントが実施するキャンペーンの最適化をサポートした実績を有しています。

AudienceScience 最高レベニュー責任者(Chief Revenue Officer) デニス・カレラ(Denise Colella)のコメント:
「AudienceScience は、デジタル化が益々加速する日本を、戦略的に非常に重要な市場と位置付けており、オンライン広告の新しい手法としてオーディエンス・ターゲティングが十分に受け入れられていると認識しています。当社は、この度東京に事務所を開設し、現地の優秀な人材を責任者として配置することより、市場規模の拡大、新規顧客の獲得を推進し、既に協力関係にある日本の大手企業とのパートナーシップの更なる発展を目指します」

AudienceScience は、ヨーロッパに拠点を置く wunderloop を買収したことにより、オーディエンス・ターゲティング・テクノロジーにおける世界市場のリーダーへと変化を遂げています。

AudienceScience について:

AudienceScience のテクノロジーは、オーディエンス・データ(Web サイト上でのユーザ行動データ)へのアクセスを可能にするゲートウェイを提供します。オーディエンスターゲティングプラットフォームである The Audience Gateway は、デジタルメディアを成功に導きます。AudienceScience は、世界中の 3 億 8,600 万人分の 2,000 億ものデータにアクセスし、独自の情報力でマーケターを支援し、世界規模のマーケティングキャンペーンを効果的に成功に導きます。AudienceScience は、2003 年以来、American Airlines、Financial Times、Gannett、New York Times Digital、Nikkei.com、SKECHERS 及び Wall Street Journal Digital などを含めたクライアントのために、5 万を超えるターゲットキャンペーンを実現してきました。当社に関する詳細は、www.audiencescience.com をご参照ください。AudienceScience の紹介ビデオは、www.bzcast.net/audiencescience にて視聴が可能です。

【お問い合わせ】
株式会社ジェイスピン
担当 鳥羽
toba@jspin.co.jp
03-5269-1038